

# 浜黒崎小学校の再編に関するアンケート 集計結果

## I 調査の概要

- ①実施主体 浜黒崎保育所保護者会
- ②アンケート対象 浜黒崎保育所園児の保護者60名
- ③アンケート方法 保育所から園児を通じて保護者にアンケートを配布。  
保護者はアンケートを記入し、保育所玄関に設置した  
回収ボックスに投函。
- ④アンケート期間 令和5年8月21日～8月31日
- ⑤回答数(率) 30名(50.0%)  
うち浜黒崎小学校区19名(31.7%)

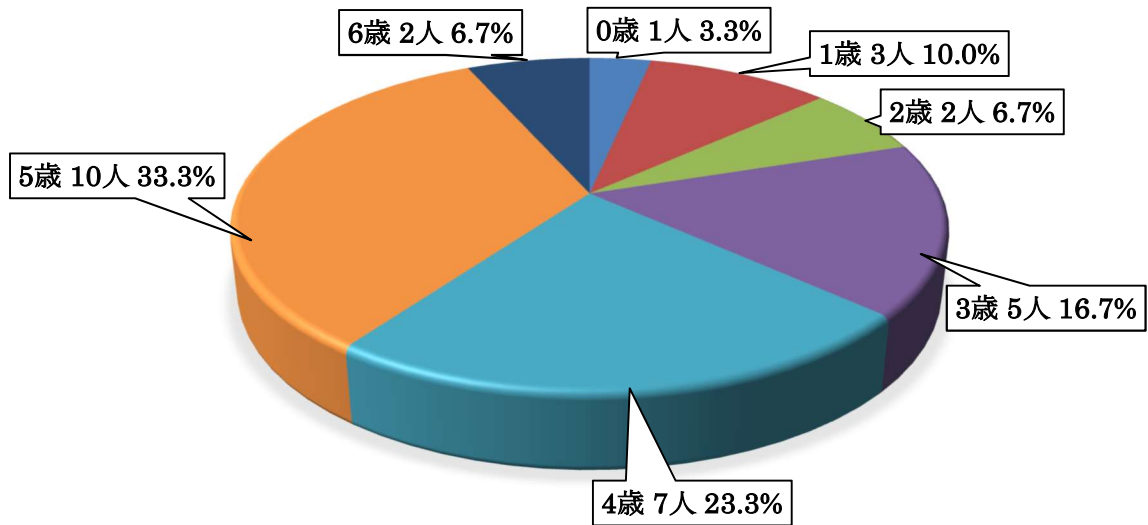
## II 集計結果

※割合は小数点第2位を四捨五入

問1 お子さんの年齢はいくつですか。

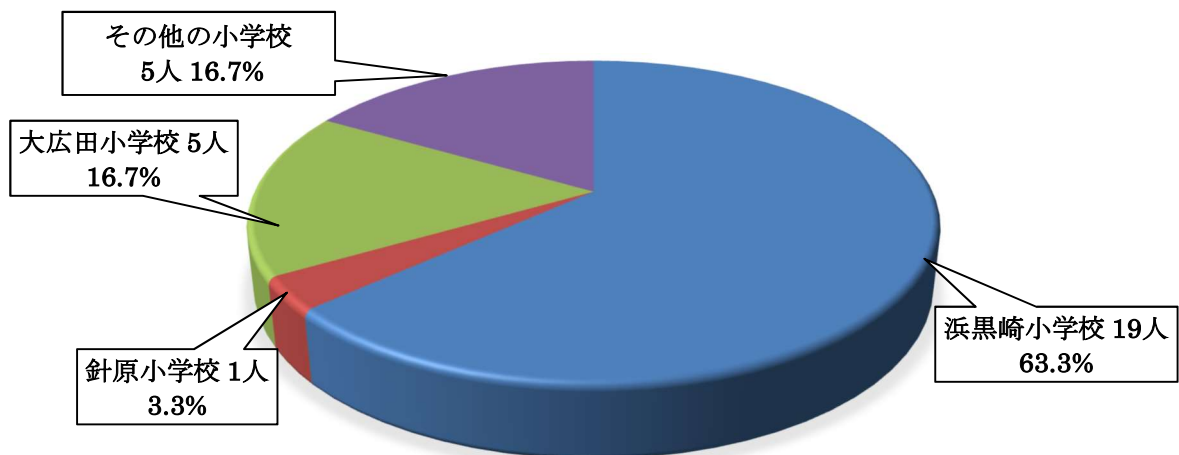
0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	合計
1人	3人	2人	5人	7人	10人	2人	30人

(兄弟姉妹がいる場合は長子の年齢を採用)



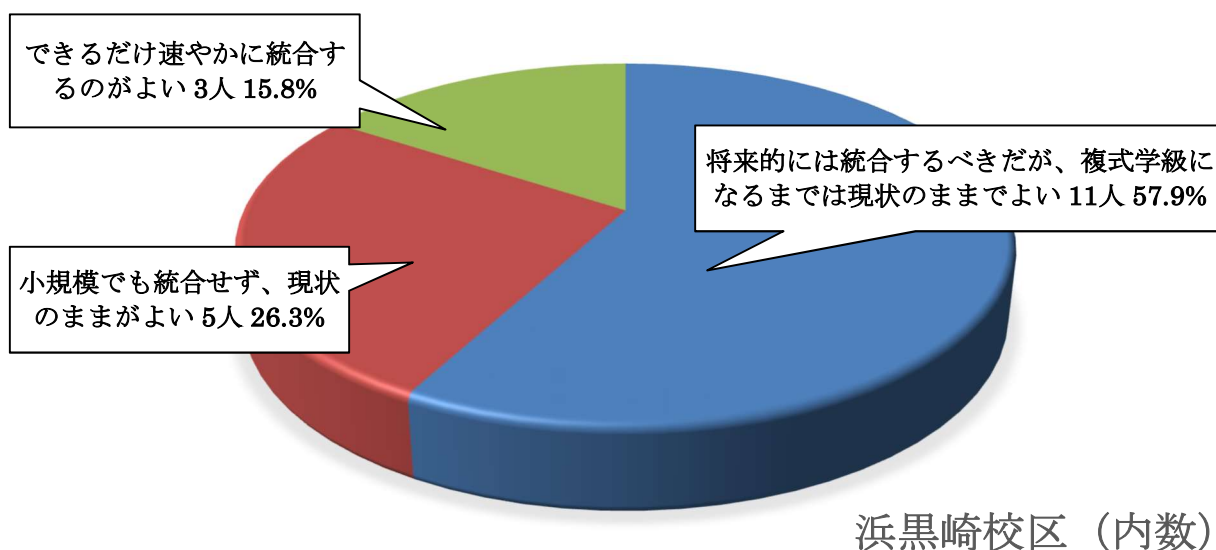
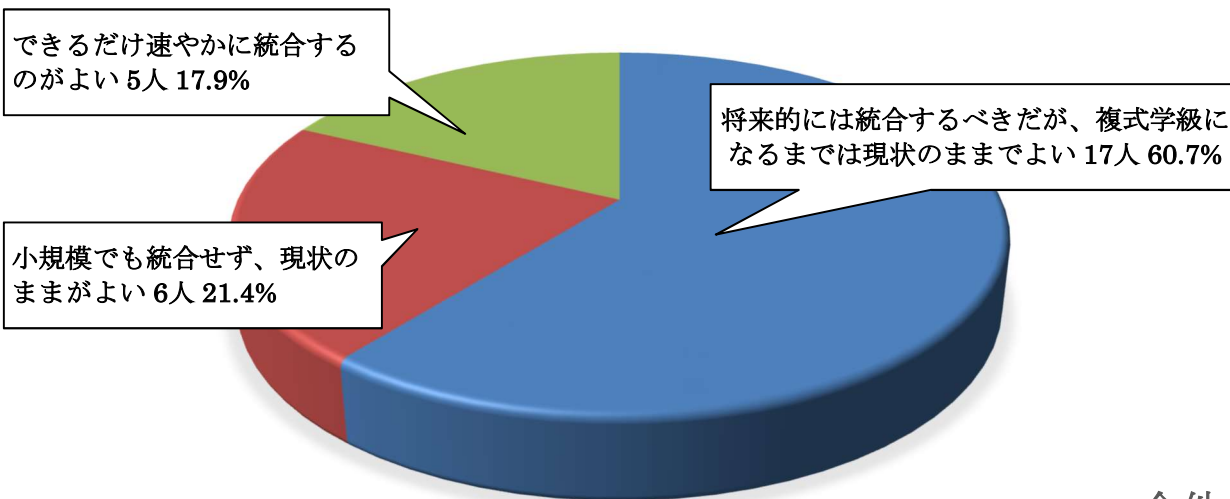
問2 お子さんの進学先小学校について

浜黒崎小学校	針原小学校	大広田小学校	左記以外	合計
19人	1人	5人	5人	30人



問3 浜黒崎小学校が統合することについて(浜黒崎小学校は小規模校になりますが、富山市教育委員会では、学級数は2～3学級で、学級人数は21人以上が標準的な小学校としています。)

	将来的には統合するべきだが、複式学級になるまでは現状のままでよい	小規模でも統合せず、現状のままだがよい	できるだけ速やかに統合するのがよい	合計
全件	17人	6人	5人	28人
浜黒崎校区 (内数)	11人	5人	3人	19人

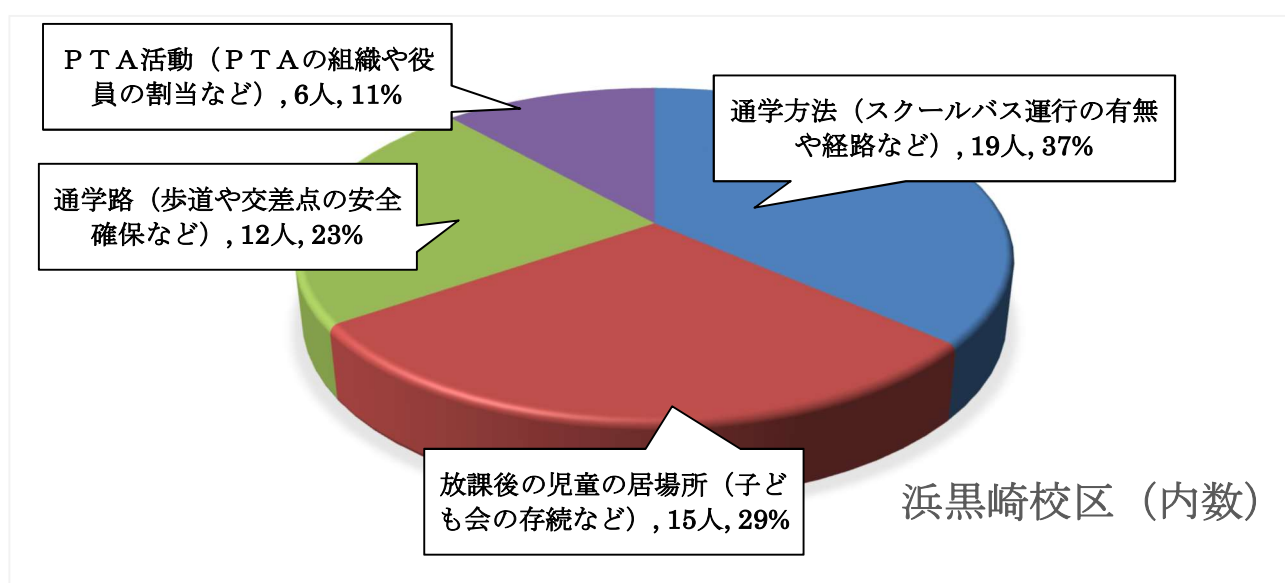
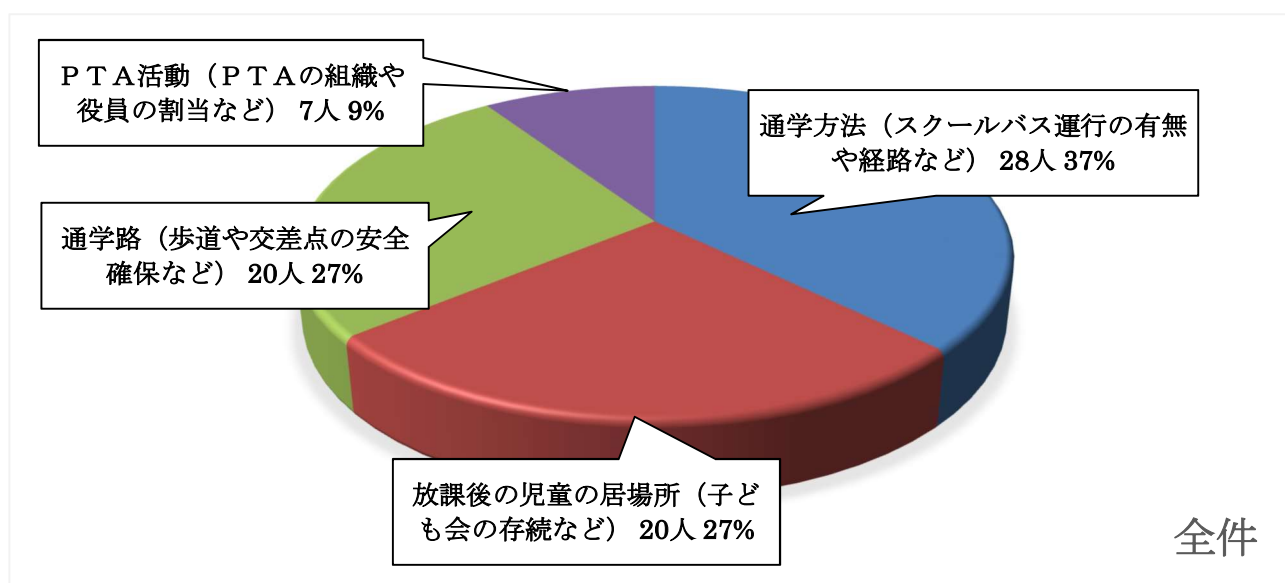


問4 上記問3の回答を選んだ理由について(自由記載)

問3の回答	選んだ理由※原文まま
小規模でも統合せず、現状のままがよい	<p>すくなくとも一人一人みてもらえる事です。</p> <p>地域の方との連携がなくなるのはさみしい(田植え・ひょうたん・立山登山など)</p> <p>行事も充実している。(シーサイドやきいも・砂浜アート・流木で工作・宿泊学習←コロナでも実施できた・クラブ・委員会・プール←夏休みもプールあった。など)</p> <p>海の近くというところをもっとアピールして、豊田とか、多い人数の子が浜黒崎にこればいいと思う。</p>
将来的には統合するべきだが、複式学級になるまでは現状のままでよい	<p>浜黒崎小学校のよさや伝統もあると思うので、残したい。複式になる程少ないのは集団生活という意味で少なすぎるような気もするので統合してもしかたがない。</p> <p>行事の規模を考えると速やかに統合したほうが子どもたちにとっても大人数のほうが楽しめると思うが、段階的に再編していったほうが環境に慣れやすいのではないかと思ったので。</p> <p>小規模での手厚さやのびのびした環境が統合により失われないか心配。</p> <p>浜黒崎小学校の子ども達が仲良さそうに見え、少人数のままでも良い点があるのかなと思いました。</p> <p>子供達の通学の問題や地域での活動の難しさなどメリット・デメリットを子供達を主体に考えるべきだと思う。</p>
できるだけ速やかに統合するのがよい	<p>少ない人数のコミュニティで問題が生じた時の対応等を考慮して</p> <p>少ない人数で温かく育てられる少人数の良さもあるが、人間関係、中学校への進学等を考えると、複式学級になるまでには統合したら良いのではないかと感じている。数年後に複式になる予定なのであれば、すみやかに統合の準備を進めなければ間に合わないと思う。</p> <p>途中から統合ではなく、入学前から統合されている方が望ましいです。(子どもが0歳だからそう思います。)子どもの数が減っていることがわかっているので前向きに統合されることを考えたいので、早め早めに考え行動する方がいいと思います。</p> <p>生徒と先生の人数が他校と比べてバランスが悪いと思う。</p>
未回答	進学先小学校ではないので、何とも言えません。

問5 仮に、浜黒崎小学校が大広田小学校に統合することとなった場合、心配なことについて(複数回答可)

	通学方法 (スクールバス運行の有無や経路など)	放課後の児童の居場所(子ども会の存続など)	通学路(歩道や交差点の安全確保など)	PTA活動 (PTAの組織や役員 の割当など)	合計
全件	28人	20人	20人	7人	75人
浜黒崎校区 (内数)	19人	15人	12人	6人	52人



その他心配なこと(自由記載)※原文まま

- ・地域の方とのコミュニケーション
- ・浜黒崎地域の力の弱まり。

統合すると子どもたちの交流が増えて良い！等、良い点しか情報が載っていない。実際は通学方法、学童の数といった現実的な問題・課題があるはずなのに…。そのようなことがあいまなままで、安易に賛成とは言えないなと思っています。(統合についてはどちらかと言えば賛成、仕方ない、受け入れようと思っていますが…。)校区のちがう子たちが放課後遊ぶ時、どの校区の子の家？帰りはどうする、どうしてる？この辺りも気になっています。

- ・家が遠くなるので、一回家に帰らず、友だち(大広田の)と遊んでいて、いつ帰るのか、分からなくなる。その時の事故やケガ。
- ・今は、校区内(5・6年)自転車のっていいが、統合したら、大広田までいってもよくなる？事故心配
- ・通学路というか、友だちの家へいく時の道。

- ・スクールバスは必要だと思う
- ・まつぼっくりは存続させられる？

放課後の他、長期休暇中の居場所も心配です。現在、大広田小の学童は長休みのみで、春休みや冬休みはありません。浜黒崎小はあると聞いています。その取り組みは、今後も存続する必要があるのでは…。浜黒崎地区の子というアイデンティティ？浜黒崎地区の子の集まり・集まれる場所を普段から多く設けて、きずなを深める機会を増やしていけたらいい。

# 浜黒崎小学校の再編に関するアンケート

保護者 各位

富山市教育委員会では令和4年2月に「富山市立小・中学校再編計画」を策定し、浜黒崎小学校についても再編対象校とされています。富山市教育委員会によれば、浜黒崎小学校区に居住している未就学児の人数から将来の児童数を見込んだところ、今後も児童数の減少が続いていき、数年後には複式学級（2学年で一つの学級）の編制が見込まれるとのことでありました。

そこで、浜黒崎保育所保護者会として、浜黒崎小学校の再編に関する保護者の皆様の意向について伺いたいと思いますので、お手数ですがアンケート調査にご協力をお願いします。

浜黒崎保育所保護者会

会長 宝田 実穂子

【参考資料】浜黒崎小学校及び近隣小学校の児童数（学級数）

